



# ネットいじめに関するパルス調査

## 主な結果

### 日本の子供たちのネットいじめ発生率は、世界最下位

- 日本の子供たちのネットいじめ発生率は29%で、これは世界最下位の数字です。
- 世界平均の63%と比べると、報告されている被害件数はその半分であり、世界トップのインド(85%)と比べると約三分の一となっています。

### 日本におけるネットいじめの報告件数は、すべてのプラットフォームで低水準にとどまっているが、唯一の例外はTwitter

- 世界中でネットいじめの主な発生源と見られているFacebook, Instagram, WhatsApp, Facebook Messenger に関しては、日本の子供たちははるかに低い数値を報告しています。一例として、Facebook Messenger でのネットいじめは七分の一の数値を示しました(全世界で28%、日本ではわずか4%)。
- しかし、Twitter でネットいじめを受けたと答えた子供の数は、世界ではわずか18%であるのに対し、日本の子供は38%です。これは世界の2倍以上となっており、Twitter は極めて異常な値であることがわかります。
- 上位のプラットフォームを並べて比較すると、日本と世界の子供たちの報告率は以下のようになっています。
  - Facebook - 16% (日本)、49% (全世界)
  - WhatsApp - 5% (日本)、38% (全世界)
  - Instagram - 21% (日本)、36% (全世界)
  - Facebook Messenger - 4% (日本)、28% (全世界)
  - Twitter - 38% (日本)、18% (全世界)

「日本ではネットいじめの報告件数が世界で最も少ないにもかかわらず、子供たちは自分たちの身に降りかかるかもしれないという不安を強く抱いています。そして、子供たちが利用するプラットフォームの中で最も問題となっているのは **Twitter** であることが判明しました。」

—McAfee最高製品責任者、Gagan Singh

### それでも、日本の子供たちは世界の子供たちと同じようにネットいじめを心配している

- 日本では、ネットいじめの報告件数が並外れて少ないにもかかわらず、日本の子供の59%が、今年は昨年よりもネットいじめに遭うことを心配していると回答しています。この数字は、世界平均の59%とほぼ同じ結果となっています。
- ネットいじめを受けたと回答した子供のうち、その理由のトップ3は、友人に関するいじめ(29%)、容姿に関するいじめ(24%)、家や休暇などのライフスタイルに関するいじめ(15%)と報告されています。しかし、これらはまたもや国際平均に近いかそれ以下となりました。

### 性別および年齢別で見ると、日本の15～16歳の女子が最も心配していると回答している

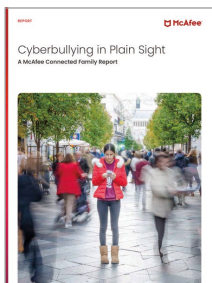
- 国際平均を上回っているのは15～16歳の女子の67%で、今年は昨年よりネットいじめに遭うことを心配していると回答しています。
- また同様に、61%が友人とネットいじめについて話すと回答しています。一方、日本の10～18歳の男子で同じように回答した割合は46%にとどまりました。
- 日本の子供たち全体の中でネットいじめを最も心配していないのは、17～18歳の男子で49%に過ぎず、これも国際平均を下回っています。

## 日本の子供たちはネットいじめについて親に最も正直に話している

- 日本の子供たちは、親にオープンに打ち明けるとい点では、他のどの国よりも優れています。ネットいじめを親に隠していると答えた子供は、日本ではわずか9%であるのに対し、イギリスとフランスでは19%、カナダでは20%となっています。

### 調査方法

- 2022年7月に、McAfee, LLC はインターネット上のいじめに悩んだことのある家族の経験（家族として、または個人としての経験の両方）についての理解を深めるためのアンケート調査を実施しています。保護者とその子どもに世界的にアンケート調査を実施し、保護者と共に子どもが回答しています。
- 保護者と10歳以上18歳以下の子どもが一緒にアンケート調査に回答しています。質問にはまず保護者が答え、その後保護者が子どもにアンケートの同意と回答を促しています。
- 回答から得られた結果は個人の集積からのものではなく、連帯ある家族から得られた結果となっています。
- 本調査は2022年6月15日～7月5日の期間に、MSI-ACIによって10カ国、11,687組の保護者とその子どもたちにインターネットを使ってオンラインで実施されたものです。



調査を実施した10ヶ国にわたる全体的な洞察が得られる、調査結果の詳細を掲載した資料「Cyberbullying in Plain Sight」はQRコードを使ってダウンロードしていただけます。

